

## JCI プレキャストコンクリート製品の設計と利用研究委員会 第3回幹事会議事録(案)

開催日 2007年8月17日(金) 14:00~17:00

場所 JCI 会議室

出席者 万木正弘、國府勝郎、北辻政文、森田秀明、中田善久、月永洋一(欠席者:久田 真)

記録者 北辻政文

会議資料

幹3-0 プレキャストコンクリート委員会第3回幹事会(議事次第)

幹3-1 プレキャストコンクリート委員会第2回幹事会議事録

幹3-2 JCI-TC071A プレキャストコンクリート製品の設計と利用研究委員会第1回全体委員会議事録

幹3-3 「プレキャストコンクリート製品の課題と展望」に関するシンポジウムの会告

### 議事

#### 1. 前回議事録の確認

前回議事録の確認を行った。

#### 2. 第1回全体委員会議事録の確認

第1回全体委員会の議事録の確認を行った。國府顧問の意見の部分で、一部修正があった(土木JIS、建築の規定、混和材、特別な利用方法などを分けて考えることが必要である。)

#### 3. 各WGの計画、進め方

各ワーキンググループから今後の進め方について報告があった。

WG1は主査が欠席のため北辻が代理で説明を行った。性能設計WGでは、先ず問題点の洗い出しを行うこと、海外調査を行うこと、多種多様な製品の中で、ターゲットを絞り取り組む方向性を決めること、材料の設計についてはWG4で取り組むことが望ましいこと、などの意見が出された。

WG2は中田主査説明を行った。12月くらいまでにアンケートの内容を決定し、各種団体を通してアンケートを発送する予定である。アンケートの項目はWG1、WG4とも調整のうえ内容を決定する。また、土木、建築の双方の項目を網羅するために土木関係の委員として森田幹事、金子委員に参画をお願いする。

WG4は北辻が説明を行った。当面、再生骨材M、各種リサイクル材・低品質骨材(石炭灰、ASR骨材等)の利用方法について検討することとした。

また、北辻は各WGの全てに参加することとなった。

#### 4. シンポジウムの開催について

シンポジウムの会告について北辻から報告された。予定日は2008年2月29日(金)とし、場所は都内で行うことが確認された。なお場所については、北辻が探すこととなった。

次回の会告について、副題「性能設計とリサイクル」および「技術報告」を追加することになった。

また、シンポジウムの内容として、午前中に國府顧問の講演、各WGの活動報告、午後に論文発表を行う。

#### 5. 新任委員の推薦

新任委員として、九州大学の松下博通先生の参画が認められた。なおWG1に配置になった。

#### 6. HP作成について

JCIのホームページの管理について事務局から説明があった。委員会の活動を北辻が掲載することになった。

#### 7. その他

今後のスケジュール

全体委員会として10月1日(月)午前に幹事会、午後に全体委員会を行うことになった。

以上